

財 務 諸 表 等

令和 6 年度

(第 1 0 期事業年度)

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

地方独立行政法人 芦屋中央病院

目 次

貸借対照表	1
損益計算書	3
純資産変動計算書	4
キャッシュ・フロー計算書	5
損失の処理に関する書類	6
行政コスト計算書	7
注記事項	8

附属明細書

固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第85 特定の資産に係る費用相当額の (1) 会計処理）及び「第88 特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」 による減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細	12
(2) 棚卸資産の明細	13
(3) 有価証券の明細	13
(4) 長期貸付金の明細	13
(5) 長期借入金の明細	14
(6) 移行前地方債償還債務の明細	15
(7) 引当金の明細	15
(8) 資産除去債務の明細	15
(9) 資本剰余金の明細	16
(10) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細	16
(11) 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細	16
(12) 地方公共団体等からの財源措置の明細	17
(13) 役員及び職員の給与の明細	18
(14) 開示すべきセグメント情報	18
(15) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	19

添付資料

決算報告書

事業報告書

監査報告書

貸 借 対 照 表
(令和 7 年 3 月 3 1 日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】 (単位：円)

科 目	金 額			
資産の部				
I 固定資産				
1 有形固定資産				
土地		531,099,625		
建物	3,580,126,309			
建物減価償却累計額	▲ 1,229,150,511	2,350,975,798		
構築物	207,781,692			
構築物減価償却累計額	▲ 124,058,993	83,722,699		
器械備品	1,133,916,353			
器械備品減価償却累計額	▲ 950,129,557	183,786,796		
車両	11,405,276			
車両減価償却累計額	▲ 8,884,726	2,520,550		
有形固定資産合計		3,152,105,468		
2 無形固定資産				
電話加入権		21,000		
ソフトウェア		107,078,188		
無形固定資産合計		107,099,188		
3 投資その他の資産				
投資有価証券		400,000,000		
長期貸付金		1,377,100		
長期前払消費税		254,795,212		
その他の資産		3,400,000		
投資その他の資産合計		659,572,312		
固 定 資 産 合 計			3,918,776,968	
II 流動資産				
現金及び預金		2,808,689,580		
未収金	497,500,408			
貸倒引当金	▲ 3,024,917	494,475,491		
貯蔵品				
薬品	18,434,101			
診療材料	4,285,319	22,719,420		
流 動 資 産 合 計			3,325,884,491	
資 産 合 計				7,244,661,459

貸 借 対 照 表
(令和 7 年 3 月 3 1 日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】 (単位：円)

科 目	金 額			
負債の部				
I 固定負債				
長期借入金		1,525,291,518		
移行前地方債償還債務		67,428,378		
資産見返負債（注）				
資産見返運営費負担金	25,801			
資産見返補助金等	51,837,893			
資産見返物品受贈額	25,329,418	77,193,112		
引当金				
退職給付引当金	576,340,795	576,340,795		
建設改良費負担金債務		1,409,997,274		
固 定 負 債 合 計			3,656,251,077	
II 流動負債				
一年以内返済予定長期借入金		128,579,148		
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		17,093,912		
未払金		156,786,327		
預り金		20,238,697		
建設改良費負担金債務		155,555,445		
引当金				
賞与引当金	189,377,000	189,377,000		
流 動 負 債 合 計			667,630,529	
負 債 合 計				4,323,881,606
純資産の部				
I 資本金				
設立団体出資金		3,066,537,105		
資 本 金 合 計			3,066,537,105	
II 資本剰余金				
資本剰余金		14,819,842		
資 本 剰 余 金 合 計			14,819,842	
III 繰越欠損金				
当期未処理損失		160,577,094		
（うち当期総利益		91,194,645）		
繰 越 欠 損 金 合 計			160,577,094	
純 資 産 合 計				2,920,779,853
負 債 純 資 産 合 計				7,244,661,459

(注) 地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目です。

損 益 計 算 書

(令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

科 目	金 額		
営業収益			
医業収益			
入院収益	1,718,971,280		
外来収益	1,081,229,599		
その他医業収益	180,116,365	2,980,317,244	
運営費負担金収益（注）		307,047,041	
補助金等収益（注）		28,970,944	
資産見返補助金等戻入（注）		8,030,831	
資産見返物品受贈額戻入（注）		367,780	
営 業 収 益 合 計			3,324,733,840
営業費用			
医業費用			
給与費	1,938,582,342		
材料費	468,520,442		
経費	387,990,533		
減価償却費	251,306,449		
研究研修費	2,858,115	3,049,257,881	
一般管理費			
給与費	72,894,886		
経費	13,428,892		
研究研修費	24,546	86,348,324	
営 業 費 用 合 計			3,135,606,205
営 業 利 益			189,127,635
営業外収益			
運営費負担金収益（注）		2,926,689	
財務収益			
受取利息	3,093,378	3,093,378	
雑収益			
患者外給食収益	2,259,829		
その他雑益	9,232,658	11,492,487	
営 業 外 収 益 合 計			17,512,554
営業外費用			
財務費用			
移行前地方債利息	1,861,154		
長期借入金利息	1,807,386	3,668,540	
患者外給食材料費		2,764,125	
長期前払消費税償却		18,599,136	
委託料		3,600,000	
その他負担金		940,411	
雑支出		85,408,140	
営 業 外 費 用 合 計			114,980,352
経 常 利 益			91,659,837
臨時損失			
固定資産除却損		465,192	
臨 時 損 失 合 計			465,192
当 期 純 利 益			91,194,645
当 期 総 利 益			91,194,645

（注）これらは、地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目です。

純資産変動計算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

	Ⅰ 資本金		Ⅱ 資本剰余金		Ⅲ 繰越欠損金			純資産合計
	設立団体 出資金	資本金 合計	資本剰余金	資本剰余金 合計	当期 未処理損失	うち当期 総利益	繰越欠損金 合計	
当期首残高	3,066,537,105	3,066,537,105	14,819,842	14,819,842	251,771,739	—	251,771,739	2,829,585,208
当期変動額								
Ⅰ 資本金の当期変動額								
Ⅱ 資本剰余金の当期変動額								
Ⅲ 繰越欠損金の当期変動額								
(1) 利益の処分又は損失の処理								
(2) その他								
当期純利益	—	—	—	—	91,194,645	91,194,645	91,194,645	91,194,645
当期変動額合計	—	—	—	—	91,194,645	91,194,645	91,194,645	91,194,645
当期末残高	3,066,537,105	3,066,537,105	14,819,842	14,819,842	160,577,094	91,194,645	160,577,094	2,920,779,853

キャッシュ・フロー計算書
(令和6年4月1日 から 令和7年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー

材料の購入による支出	▲ 476,650,946
人件費支出	▲ 2,081,981,529
医業収入	3,000,869,014
運営費負担金収入	309,973,730
補助金等収入	26,938,286
その他の業務支出	▲ 489,044,134
その他の業務収入	935,641
小計	291,040,062
利息の受取額	3,093,378
利息の支払額	▲ 4,608,951
業務活動によるキャッシュ・フロー	289,524,489

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の取得による支出	▲ 300,000,000
有形固定資産の取得による支出	▲ 48,919,400
無形固定資産の取得による支出	▲ 1,450,000
補助金等収入	1,686,000
長期貸付による支出	▲ 350,000
その他投資活動による支出	▲ 3,615,860
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 352,649,260

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入	18,100,000
長期借入金の返済による支出	▲ 103,534,492
移行前地方債償還債務の償還による支出	▲ 16,775,552
建設改良費負担金による収入	18,100,000
建設改良費負担金による支出	▲ 130,525,933
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 214,635,977

IV 資金減少額 ▲ 277,760,748

V 資金期首残高 3,086,450,328

VI 資金期末残高 2,808,689,580

損失の処理に関する書類

(令和7年 6月25日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

科 目	金 額
I 当期末処理損失	160,577,094
当期総利益	91,194,645
前期繰越欠損金	251,771,739
II 次期繰越欠損金	<u>160,577,094</u>

行政コスト計算書

(令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

科 目	金 額	
I 損益計算書上の費用		
医業費用	3,049,257,881	
一般管理費	86,348,324	
財務費用	3,668,540	
雑支出	85,408,140	
その他営業外費用	25,903,672	
臨時損失	465,192	
損益計算書上の費用合計		3,251,051,749
II 行政コスト		3,251,051,749

I 重要な会計方針

1. 当事業年度より、改訂後の「地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解（令和 4 年 8 月 31 日改訂）」並びに「『地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解』に関するQ & A【公営企業型版】（令和 6 年 3 月改訂）」のうち、収益認識に関する改訂内容を適用して、財務諸表等を作成しております。
2. 運営費負担金収益の計上基準
期間進行基準を採用しております。
ただし、移行前地方債償還債務及び長期借入金利息償還金に要する経費については、費用進行基準を採用しております。
3. 減価償却の会計処理方法
 - (1) 有形固定資産
定額法を採用しております。
主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	6～39 年
構築物	10～30 年
器械備品	2～15 年
車両	2～4 年
 - (2) 無形固定資産
定額法を採用しております。
なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5 年）に基づいております。
4. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準
職員の退職給付に備えるため、期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しています。
5. 貸倒引当金の計上基準
債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上しております。
6. 賞与引当金の計上基準
職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

7. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 満期保有目的債券

償却原価法（定額法）

8. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 最終仕入原価法に基づく原価法による。

（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）

9. 収益及び費用の計上基準

医業収益は、主に入院及び外来診療に係る収益であり、当法人は患者に対して診療行為等を提供する履行義務を負っております。当該履行義務は、診療行為等のサービス等を実施した一時点において充足されると判断し、収益を認識しております。

10. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

II 行政コスト計算書関係

1. 地方独立行政法人の業務運営に関して住民等の負担に帰せられるコスト

行政コスト	3,251,051,749 円
-------	-----------------

自己収入等	▲2,994,903,109 円
-------	------------------

機会費用	46,340,414 円
------	--------------

地方独立行政法人の業務運営に関して

住民等の負担に帰せられるコスト	302,489,054 円
-----------------	---------------

（内数）減価償却充当補助金	8,398,611 円
---------------	-------------

2. 機会費用の計上方法

(1) 地方公共団体出資等から生ずる機会費用の計算に使用した利率

10 年利付国債の令和 7 年 3 月末利回りを参考に 1.485% で計算しております。

(2) 地方公共団体との人事交流による出向職員から生ずる機会費用の計算方法

当該職員が地方公共団体に復帰後退職する際に支払われる退職金のうち、公営企業型地方独立行政法人での勤務期間に対応する部分について、退職手当に関する条例等を参考に計算しております。

III キャッシュ・フロー計算書関係

1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	2,808,689,580 円
----------	-----------------

資金期末残高	2,808,689,580 円
--------	-----------------

IV 退職給付関係

1. 採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付に充てるため、退職一時金制度を設けており、退職給付引当金及び退職給付費用は簡便法により計算しております。

2. 確定給付制度

(1) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付引当金	591,034,557 円
退職給付費用	41,252,555 円
退職給付の支払額	▲55,946,317 円
期末における退職給付引当金	576,340,795 円

(2) 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用	41,252,555 円
----------------	--------------

V オペレーティング・リース取引関係

該当ありません。

VI 金融商品関係

1. 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については、預金、国債、地方債、政府保証債及び譲渡性預金に限定し、また、資金調達については、設立団体である芦屋町からの借入れにより実施しております。投資有価証券は、地方独立行政法人法第43条の規定等に基づき、国債、地方債、政府保証債その他総務省令で定める有価証券のみを保有しており株式等は保有しておりません。

2. 金融商品の時価等に関する事項

当事業年度末日現在における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、現金は注記を省略しており、預金、未収金及び未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

(単位:円)

	貸借対照表 計上額 (※)	時価 (※)	差額 (※)
(1) 投資有価証券	400,000,000	380,830,000	▲19,170,000
①満期保有目的の債券	400,000,000	380,830,000	▲19,170,000
(2) 長期借入金 (※1)	(1,653,870,666)	(1,555,638,024)	(▲98,232,642)
(3) 移行前地方債償還債務 (※2)	(84,522,290)	(86,628,760)	(2,106,470)
(4) 建設改良費負担金債務	(1,565,552,719)	(1,475,967,871)	(▲89,584,848)

(※1) 一年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

(※2) 一年以内返済予定移行前地方債償還債務を含んでおります。

(※) 負債に計上されているものは、() で示しております。

(注1) 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の三つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

投資有価証券

地方債は、取引先金融機関から提示された価格を用いて評価しております。これらは、市場での取引頻度が低く、活発な市場における相場価格とは認められないため、レベル 2 の時価に分類しております。

長期借入金、移行前地方債償還債務及び建設改良費負担金債務

長期借入金、移行前地方債償還債務及び建設改良費負担金債務の時価は、元利金の合計額と、当該債務の残存期間及び信用リスクを加味した利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル 2 の時価に分類しております。

VII 固定資産の減損関係

1. 固定資産のグルーピング方法

芦屋中央病院(附帯事業を含む)の運営に用いている固定資産を 1 つの資産グループとしたうえで、重要な遊休資産については別途独立した資産グループとして取り扱っております。

2. 共用資産の概要及び減損の兆候の把握等における取扱方法

当法人は単一の資産グループしか有していないことから、共用資産については該当ありません。

VIII 収益認識関係

当法人は、以下に記載する内容を除き、地方独立行政法人会計基準第 84 における収益に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

1. 収益の分解情報

当法人の一定の事業等のまとまりごとの区分は、診療事業、介護事業等であり、基準第 84 を適用する取引に係る主なサービス等の種類と収益の額は、入院及び外来診療等による医業収益 2,980,317,244 円であります。

2. 収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

IX 重要な債務負担行為

該当ありません。

X 重要な後発事象

該当ありません。

附 属 明 細 書

(1) 固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第85 特定の資産に係る費用相当額の会計処理」及び「第88 特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」による減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

(単位:円)

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期減損額	当期減損相当額		
有形固定資産 (減価償却費)	建物	3,580,126,309	—	—	3,580,126,309	1,229,150,511	145,440,912	—	—	—	2,350,975,798	
	構築物	207,781,692	—	—	207,781,692	124,058,993	17,391,185	—	—	—	83,722,699	
	器械備品	1,108,176,440	35,349,100	9,609,187	1,133,916,353	950,129,557	55,274,792	—	—	—	183,786,796	
	車両	10,285,876	1,119,400	—	11,405,276	8,884,726	1,508,628	—	—	—	2,520,550	
	計	4,906,370,317	36,468,500	9,609,187	4,933,229,630	2,312,223,787	219,615,517	—	—	—	2,621,005,843	
非償却資産	土地	531,099,625	—	—	531,099,625	—	—	—	—	—	531,099,625	
	計	531,099,625	—	—	531,099,625	—	—	—	—	—	531,099,625	
有形固定資産合計	土地	531,099,625	—	—	531,099,625	—	—	—	—	—	531,099,625	
	建物	3,580,126,309	—	—	3,580,126,309	1,229,150,511	145,440,912	—	—	—	2,350,975,798	
	構築物	207,781,692	—	—	207,781,692	124,058,993	17,391,185	—	—	—	83,722,699	
	器械備品	1,108,176,440	35,349,100	9,609,187	1,133,916,353	950,129,557	55,274,792	—	—	—	183,786,796	
	車両	10,285,876	1,119,400	—	11,405,276	8,884,726	1,508,628	—	—	—	2,520,550	
	計	5,437,469,942	36,468,500	9,609,187	5,464,329,255	2,312,223,787	219,615,517	—	—	—	3,152,105,468	
無形固定資産	電話加入権	21,000	—	—	21,000	—	—	—	—	—	21,000	
	ソフトウェア	359,151,266	1,450,000	—	360,601,266	253,523,078	31,690,932	—	—	—	107,078,188	
	計	359,172,266	1,450,000	—	360,622,266	253,523,078	31,690,932	—	—	—	107,099,188	
投資その他の資産	投資有価証券	100,000,000	300,000,000	—	400,000,000	—	—	—	—	—	400,000,000	(注1)
	長期貸付金	1,727,100	350,000	700,000	1,377,100	—	—	—	—	—	1,377,100	
	長期前払消費税	422,424,959	3,615,860	—	426,040,819	171,245,607	18,599,136	—	—	—	254,795,212	
	その他の資産	3,400,000	—	—	3,400,000	—	—	—	—	—	3,400,000	ゴルフ会員権
	計	527,552,059	303,965,860	700,000	830,817,919	171,245,607	18,599,136	—	—	—	659,572,312	

(注1) 当期増加額の主なものは次のとおりです。

(投資有価証券) 地方債の購入 300,000,000円

(2) 棚卸資産の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・振替	その他	払出・振替	その他		
薬品	18,198,024	248,828,191	—	246,834,112	1,758,002	18,434,101	(注)
診療材料	6,732,017	11,614,799	—	14,061,497	—	4,285,319	
計	24,930,041	260,442,990	—	260,895,609	1,758,002	22,719,420	

(注) 当期減少額のその他には、期限切れによる廃棄もしくは滅失した資産を記載しております。

(3) 有価証券の明細

① 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

満期保有目的債券	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた 評価差額	摘要
	宮城県令和5年度第1回1号5年公募公債	100,000,000	100,000,000	100,000,000	—	
	北九州市令和6年度第4回10年公募公債	300,000,000	300,000,000	300,000,000	—	
	計	400,000,000	400,000,000	400,000,000	—	
貸借対照表計上額合計				400,000,000		

(4) 長期貸付金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			回収額	償却額		
看護学生奨学金貸付	700,000	350,000	—	700,000	350,000	(注)
資格取得奨学金貸付	1,027,100	—	—	—	1,027,100	
計	1,727,100	350,000	—	700,000	1,377,100	

(注) 当期減少額の償却額は所定の要件を満たしたことによる返済の免除額であります。

(5)長期借入金の明細

(単位:円)

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
平成28年度 増築及び改造事業	349,119,184	—	18,905,252	330,213,932	0.300%	令和24年3月	
平成29年度 増築及び改造事業	1,215,303,924	—	65,519,818	1,149,784,106	0.030%	令和24年9月	
令和元年度 医療機器整備事業	430,120	—	430,120	—	0.803%	令和7年3月	
令和元年度 医療機器整備事業	5,925,178	—	5,925,178	—	0.002%	令和7年3月	
令和2年度 医療機器整備事業	4,800,144	—	2,400,036	2,400,108	0.003%	令和8年3月	
令和3年度 医療機器整備事業	10,726,608	—	3,574,464	7,152,144	0.030%	令和9年3月	
令和4年度 医療機器整備事業	27,200,000	—	6,779,624	20,420,376	0.200%	令和10年3月	
令和5年度 医療機器整備事業	125,800,000	—	—	125,800,000	0.300%	令和11年3月	
令和6年度 医療機器整備事業	—	18,100,000	—	18,100,000	1.000%	令和12年3月	
計	1,739,305,158	18,100,000	103,534,492	1,653,870,666			

(6)移行前地方債償還債務の明細

(単位:円)

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
平成10年度 財政融資資金 増築及び改造事業	12,282,037	—	2,667,787	9,614,250	1.300%	令和10年9月	
平成11年度 財政融資資金 増築及び改造事業	89,015,805	—	14,107,765	74,908,040	2.000%	令和12年3月	
計	101,297,842	—	16,775,552	84,522,290			

(7)引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
退職給付引当金	591,034,557	41,252,555	55,946,317	—	576,340,795	
賞与引当金	231,520,000	189,377,000	231,520,000	—	189,377,000	
貸倒引当金	2,105,190	919,727	—	—	3,024,917	
計	824,659,747	231,549,282	287,466,317	—	768,742,712	

(8)資産除去債務の明細

該当ありません。

(9) 資本剰余金の明細

(単位:円)

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本剰余金	減資差益	14,819,842	—	—	14,819,842	
	計	14,819,842	—	—	14,819,842	

(10) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

① 運営費負担金債務

(単位:円)

交付年度	期首残高	負担金当期交付額	当期振替額				引当金見返との 相殺額	期末残高
			運営費負担金 収益	資産見返運営費 負担金	資本剰余金	小計		
令和6年度	—	309,973,730	309,973,730	—	—	309,973,730	—	—
合計	—	309,973,730	309,973,730	—	—	309,973,730	—	—

② 運営費負担金収益

(単位:円)

業務等区分	令和6年度支給分	合計
期間進行基準	307,047,041	307,047,041
費用進行基準	2,926,689	2,926,689
合計	309,973,730	309,973,730

(11) 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細

該当ありません。

(12) 地方公共団体等からの財源措置の明細

補助金等の明細

(単位:円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	長期預り 補助金等	収益計上	
芦屋町競艇事業会計補助金	24,953,472	—	—	—	—	24,953,472	
福岡県看護補助者処遇改善事業補助金	357,000	—	—	—	—	357,000	
福岡県医療機関等物価高騰対策支援金	3,068,800	—	—	—	—	3,068,800	
福岡県食事療養提供体制確保事業支援金	438,400	—	—	—	—	438,400	
国民健康保険調整交付金	1,686,000	—	1,532,728	—	—	153,272	
計	30,503,672	—	1,532,728	—	—	28,970,944	

(13) 役員及び職員の給与の明細

区分	報酬又は給与		退職給与	
	支給額	支給人数	支給額	支給人数
役員	円	人	円	人
	—	—	—	—
	(245,600)	(2)	(—)	(—)
職員	1,401,966,639	225	55,946,317	12
	(292,990,741)	(133)	(—)	(—)
合計	1,401,966,639	225	55,946,317	12
	(293,236,341)	(135)	(—)	(—)

(注1) 支給額及び支給人数

非常勤については、外数として()内に記載しています。
また、支給人数については平均支給人数で記載しています。

(注2) 役員報酬基準及び職員給与基準の概要

役員報酬については、「地方独立行政法人芦屋中央病院役員報酬等規程」に基づき支給しています。
職員については、「地方独立行政法人芦屋中央病院職員給与規程」及び「地方独立行政法人芦屋中央病院非常勤職員に関する規程」に基づき支給しています。

(注3) 法定福利費

上記明細には法定福利費は含めておりません。

(14) 開示すべきセグメント情報

該当ありません。

(15) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

① 医業費用及び一般管理費の明細

(単位:円)

科 目	金 額	
医業費用		
給与費		
医師給	189,476,500	
看護師給	341,394,159	
医療技術員給	251,372,567	
医師手当	84,558,160	
看護師手当	201,216,995	
医療技術員手当	112,048,830	
賞与引当金繰入額	182,714,000	
賃金	269,397,604	
法定福利費	272,343,892	
退職給付費用	34,059,635	1,938,582,342
材料費		
薬品費	273,166,033	
診療材料費	151,410,251	
給食材料費	38,871,007	
営繕材料費	50,167	
医療消耗備品費	5,022,984	468,520,442
経費		
厚生福利費	2,799,695	
旅費交通費	110,112	
職員被服費	389,310	
消耗品費	13,776,404	
消耗備品費	1,072,969	
光熱水費	51,410,725	
燃料費	6,240,960	
食糧費	280	
印刷製本費	716,492	
修繕費	16,168,700	
賃借料	38,471,475	
通信運搬費	3,919,242	
委託料	211,843,790	
保険料	3,754,423	
諸会費	1,750,735	
公租公課費	63,100	
使用料	25,777,632	
雑費	8,804,762	
貸倒引当金繰入額	919,727	387,990,533
減価償却費		
有形減価償却費	219,615,517	
無形減価償却費	31,690,932	251,306,449
研究研修費		
報償費	55,685	
旅費交通費	481,845	
図書費	1,096,591	
研究雑費	1,223,994	2,858,115
医業費用合計		3,049,257,881

(単位:円)

科 目		金 額	
一般管理費			
給与費			
	事務員給	26,077,800	
	事務員手当	12,386,736	
	賞与引当金繰入額	6,663,000	
	賃金	11,209,187	
	報酬	245,600	
	法定福利費	9,119,643	
	退職給付費用	7,192,920	72,894,886
経費			
	厚生福利費	1,309,500	
	旅費交通費	29,737	
	消耗品費	161,760	
	消耗備品費	143,919	
	食糧費	54,636	
	印刷製本費	494,500	
	通信運搬費	24,600	
	委託料	6,753,997	
	交際費	1,118,079	
	手数料	100,000	
	使用料	854,640	
	雑費	2,383,524	13,428,892
研究研修費			
	研究雑費	24,546	24,546
一般管理費用合計			86,348,324

② 現金及び預金の内訳 (単位:円)

区分	期末残高	摘要
現金	780,050	
普通預金	1,307,909,530	
定期預金	1,500,000,000	
合計	2,808,689,580	

③ 未収金の内訳 (単位:円)

区分	期末残高	摘要
入院未収金	292,887,665	
外来未収金	152,409,015	
その他医業未収金	41,304,227	
医業外未収金	10,899,501	
合計	497,500,408	

④ 未払金の内訳 (単位:円)

区分	期末残高	摘要
材料費未払金	63,129,041	
給与費未払金	30,912,972	
経費未払金	50,782,864	
建設改良費未払金	7,957,400	
患者外給食未払金	800,250	
未払消費税及び地方消費税	3,203,800	
合計	156,786,327	

⑤ 建設改良費負担金債務の内訳 (単位:円)

区分	期末残高	摘要
平成28年度 (増築及び改造事業)	177,133,124	償還期限 令和11年3月
平成29年度 (増築及び改造事業)	1,214,647,043	償還期限 令和25年3月
令和2年度 (医療機器)	300,014	償還期限 令和 8年3月
令和2年度 (医療機器)	2,075,093	償還期限 令和 8年3月
令和3年度 (医療機器)	7,152,144	償還期限 令和 9年3月
令和4年度 (医療機器)	20,345,301	償還期限 令和10年3月
令和5年度 (医療機器)	86,100,000	償還期限 令和11年3月
令和5年度 (医療機器)	39,700,000	償還期限 令和11年3月
令和6年度 (医療機器)	18,100,000	償還期限 令和12年3月
合計	1,565,552,719	

決 算 報 告 書

令和6年度決算報告書

【地方独立行政法人 芦屋中央病院】

(単位:円)

区分	当初予算	決算額	差額	備考
収 入				
営業収益	3,214,843,000	3,328,903,092	114,060,092	
医業収益	2,912,592,000	2,993,038,379	80,446,379	
運営費負担金収益	277,251,000	307,047,041	29,796,041	
その他営業収益	25,000,000	28,817,672	3,817,672	
営業外収益	13,854,000	18,326,603	4,472,603	
運営費負担金収益	2,471,000	2,926,689	455,689	
その他営業外収益	11,383,000	15,399,914	4,016,914	
資本収入	62,530,000	37,886,000	▲ 24,644,000	
長期借入金	30,000,000	18,100,000	▲ 11,900,000	
建設改良費負担金	30,000,000	18,100,000	▲ 11,900,000	
その他の資本収入	2,530,000	1,686,000	▲ 844,000	
その他の収入	—	—	—	
計	3,291,227,000	3,385,115,695	93,888,695	
支 出				
営業費用	2,865,392,000	2,991,274,241	125,882,241	
医業費用	2,791,647,000	2,903,610,460	111,963,460	
給与費	1,874,654,000	1,961,885,171	87,231,171	人事制度の改定に伴い増加
材料費	524,965,000	512,837,244	▲ 12,127,756	
経費	392,028,000	428,888,045	36,860,045	
一般管理費	73,745,000	87,663,781	13,918,781	
給与費	61,403,000	72,940,915	11,537,915	
経費	12,342,000	14,722,866	2,380,866	
営業外費用	10,381,000	21,721,986	11,340,986	
資本支出	322,571,000	592,896,327	270,325,327	
建設改良費	69,630,000	41,710,350	▲ 27,919,650	
償還金	128,210,000	120,310,044	▲ 7,899,956	
その他資本支出	124,731,000	430,875,933	306,144,933	投資有価証券の購入により増加
その他の支出	—	—	—	
計	3,198,344,000	3,605,892,554	407,548,554	
単年度資金収支（収入-支出）	92,883,000	▲ 220,776,859	▲ 313,659,859	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の相違の概要は、以下のとおりであります。

- (1) 損益計算書の営業収益に計上されている資産見返戻入は決算額に含んでおりません。
- (2) 損益計算書の臨時損失は、決算額に含んでおりません。
- (3) 損益計算書の営業費用に計上されている減価償却費は、決算額に含んでおりません。
- (4) 決算額には、消費税及び地方消費税が、含まれております。